



星 奈津美 Hoshi Natsumi

種目：競泳 200mバタフライ

1990年8月21日生まれ 埼玉県出身

元競泳日本代表、スポーツコメンテーター

日本水泳連盟 アスリート委員

東洋大学非常勤講師



<主な経歴>

2008年 北京オリンピック 10位

2012年 ロンドンオリンピック 銅メダル ※2大会連続出場

2015年 世界水泳選手権 金メダル ※日本競泳女子選手では大会史上初

2016年 リオデジャネイロオリンピック 銅メダル ※3大会連続出場、2大会連続銅メダル

<プロフィール>

1歳半からベビースイミングに通い始め、競泳人生のスタートを切る。

高校1、2年時にインターハイで2連覇を達成、3年時の日本選手権では高校新記録を出し、自身初となる2008年北京オリンピックに出場。その後も日本新記録を更新し続け、大学4年時の2012年ロンドンオリンピックで銅メダルを獲得。しかし、高校時に発症した持病のバセドウ病が悪化。一時的に競技から離れることを余儀なくされ、治療に専念し手術を決断。苦難を乗り越え、2015年の世界水泳選手権200mバタフライで日本競泳女子選手として大会史上初の金メダルを獲得。翌2016年リオデジャネイロオリンピック代表に内定し、同オリンピックで見事2大会連続の銅メダルを獲得。同年10月に「全て出し切った」と引退を表明。現在は日本水泳連盟のアスリート委員、東京2020の活動や、メディア、イベント出演、水泳教室、講演会など幅広く活動し、新たなチャレンジを行っている。